

美里町ゼロカーボンシティ宣言

地球温暖化や気候変動が及ぼす影響は、世界規模で発生しており、日本各地においても今まで経験したことのない規模の災害が発生しています。このまま温暖化が進むと、さらなる頻発化、激甚化する恐れがあります。

2018年に公表されたIPCC（国連の気候変動に関する政府間パネル）の特別報告書では、気温上昇を2℃よりリスクの低い1.5℃に抑えるためには、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする必要があることが示されています。

国際社会でも、2050年の「実質ゼロ」への取り組みを強化する国・地域が相次ぎ、日本政府においても2050年までの脱炭素社会の実現を表明しました。

この目標達成に向け、本町においても、豊かな自然や田園風景を次代につなげるため、町民・行政・事業者が一体となり、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すことを宣言します。

令和3年5月11日

美里町長 原田信次